

青雲

【学校教育目標】

創造…自から考えつねに真理を求め創造する生徒
協力…豊かな心をもち礼儀正しく協力しあう生徒
忍耐…心身ともに健やかでねばり強くやりぬく生徒
奉仕…勤労をいとわず奉仕につとめ公共につくす生徒



伊達市立光陵中学校だより

令和元年度 第13号 令和2年3月24日発行

思いが伝わる「返事」、心が伝わる「返事」

伊達市立光陵中学校長 吉川 修一

光陵中学校第41回卒業式が、3月12日（木）に行われ、84名の卒業生が、それぞれの希望を胸に、学び舎を巣立っていきました。2月27日（木）から急遽新型コロナウイルスの関係で臨時休校となり、途中公立高校の入試はありましたが、2週間ぶりに顔を会わせる日が、別れの日になるというのは、少し酷でした。しかも、体育館内では、卒業生と職員のみによる式の実施。別室にて体育館のLIVE映像を、感染予防の関係から、保護者



1名のみが参加して式を見ることができるという状態での卒業式であったため、体育館後方はスペースが空いた状態となり、会場だけを見ると、例年に比べると少し寂しい卒業式に感じました。

しかし、卒業生の呼名がはじまると、事前に教室で担任の先生の指導もあったのですが、どの子も大きな声で返事をする姿はたいへん立派で、一人一人の返事が、ステージに立っている私の胸に突き刺さってきました。「たかが返事、されど返事。」例年であれば一人一人に卒業証書が授与されるのですが、今年は時間短縮のため省略となり、主役のはずの卒業生の出番は、「はい」と呼ばれ起立することだけ。わずか何秒の事なのですが、全員が気持ちを一つにして、一人一人が体育館に響き渡らせた返事は、先生方の心を打ち、共に過ごしてきた中学校生活の思いを感じました。84名の卒業生たちが、感動と思い出に残る卒業式を演出してくれました。

光陵中学校での勤務、ありがとうございました。新任地でも活躍を！

3月は、毎年のことですが、教職員にとってもお別れの季節となります。本校でも、6名の職員が光陵中学校を離れることになりました。（各職員の惜別の挨拶は、裏面記載）

- ・小原 司先生は、有珠・長和中との統合から10年間、有珠中から引き続き勤務していただき主に音楽教諭として、合唱指導に力を入れていただき指導してもらいました。
- ・増永 真衣先生は、6年間光陵中学校で勤務。数学科の教員として、そして初の通常学級を担当し、今回2度目の卒業担任として活躍していただきました。
- ・田村 晶子先生は、英語科の教員として6年勤務。英語暗唱大会で、光陵中が常に上位入賞を果たすことが出来たのは、田村先生の熱心な指導によるものでした。
- ・八柳 和宏先生は、国語科の教員、そして、毎年、学級担任として6年間勤務いただきました。バドミントン部やテニス部の顧問としても活躍してくれました。
- ・中川 朋樹先生は、数学科の教員、そして毎年担任として活躍してくれました。また、卓球部の顧問として、生徒たちの全道大会出場や全道大会の運営等でも活躍してくれました。
- ・吉川 修一校長、私自身は2年間の勤務となっていました。最後の学校と思って、4年間勤務できると思っていただけに、少し残念に思っています。

6名の先生方には、年数にはそれぞれ差がありますが、光陵中学校のために、たいへん頑張ってくださいました。ぜひ、新任地においても、頑張ってくださいたいと思います。

～久しぶりに仲間と顔を合わせて～

《1・2学年 分散登校》

新型コロナウイルス感染症に伴い、臨時休業が続く中、1・2年生は、2回の分散登校を行いました。

生徒玄関にて、手指の消毒や体温測定を行った後、生徒同士の接触を極力避ける配慮をしながら、各学年とも、60分という限られた時間の中ではありましたが、臨時中の学習課題や健康に注意した過ごし方などについて確認しました。また、ダンスの映像を見ながら、久しぶりに体を動かして、ちょっとしたストレス解消にもつながったのではないかと思います。



4月の行事予定等については、今日現在未定となっています。今後の予定等、確定しましたら、マチコミ等でお知らせしていきます。引き続き、定期的な着信確認をお願いします。何かと、ご不便をおかけしたり、お願いごとが多かったりと、大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

「卒業証書筆耕」

～毎年ありがとうございます～

例年、本校の卒業証書は、伊達市在住の小沼亜都子さんに筆耕していただいています。今年の卒業生の証書も、一枚一枚、筆で丁寧に書いていただきました。この場を借りて、ご紹介するとともに、お礼を申し上げます。

『PTA』関係のお知らせ

例年、3月末に開催しておりました第2回PTA委員会全体会議と会員懇親会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を見送らせていただくことにしました。

つきましては、今年度の活動報告や活動反省等については、次年度、第1回全体会議において、合わせて協議させていただきますので、ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

この一年間、各委員会役員の皆様、生徒たちのためにご協力いただき、本当にありがとうございました。

感謝を込めて～ご退任の紹介～

PTA会長 肥吾信吾さん

PTA監査 加藤智香さん

お子様のご卒業に伴い、この3月をもってPTA三役をご退任されます。これまで、長きにわたり、本校のPTA活動にご尽力いただきました。この場を借りて心より感謝申し上げます。

転出教職員からご挨拶 ～今までお世話になりました～

吉川 修一 校長
伊達市立伊達小学校へ

保育園や小学校低学年時に、妻の仕事の傍らにくっついてきていた子供たちも、中学生や高校生になり、妻が7年、私が2年の計9年間と光陵中学校には、たいへんお世話になりました。吉川家にとっては、忘れられない学校です。

田村 晶子 教諭
壮瞥町立壮瞥中学校へ

光陵中での6年間、広報委員会や学校祭のバザーでPTAの皆様の子どもたちに対する熱い思いにいつも圧倒されていました。皆様のパワーの少しでも壮瞥中学校でお返しすることができるよう、精進していきたいと思います。

小原 司 教諭
白老町立白翔中学校へ

4月から白翔中学校での勤務となります。こちらの地域では虻田、有珠、光陵と3校にわたって大変お世話になりました。光陵の皆さんがより一層活躍してくれることを心より期待しています。ありがとうございました。

八柳 和宏 教諭
登別市立登別中学校へ

この度、登別市立登別中学校に転勤となりました。光陵中学校には6年間お世話になりましたが、保護者の皆様のご協力のおかげをもちまして、大変学びの多い時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

中川 朋樹 教諭
苫小牧市立沼ノ端中学校へ

挨拶が良い、個性が強い、行事に本気、本番に強い…そして、素直さのある生徒たちに、父や兄のような気持ちで寄り添ってきたつもりですが、至らない点も多かったです。充実した6年間をありがとうございました。

増永 真衣 教諭
倶知安町立倶知安中学校へ

光陵中学校で「数学の先生になる夢」が叶い、幸せな6年間でした。平成26年度から28年度は吹奏楽部を担当し、地域の皆様にも大変お世話になりました。伊達市で素敵な出会いに恵まれたことに感謝申し上げます。